



学校だより

令和3(2021)年6月30日
横浜市立六浦中学校
校長 込江 茂久

「だれもが ^{あんしん}安心して ^{ゆた}豊かに」生活できる学校を目指して

ふづきよ 文月に寄せて

こうちょう こみえ しげひさ
校長 込江 茂久

じじゅうかわぞ どころ ある て あ しぜん むつうら まち どうぶつ こそだ
侍従川沿いの道路を歩くカニと出会いました。自然あふれる六浦の町は動物たちの子育て
ま さか かわ おやこ さんぼ のきした ま すいちゆう
真っ盛り。川ではカルガモの親子が散歩し、軒下にはエサを待つツバメのひな、水中にはボ
ら ようぎよ む み ら れ ま す。六中の近くに棲むカラスの子も巣立ちを迎えたようで、松の
えだ とび うつ でんせん は れんしゆう ほほえ ようす おや すこ はな
枝を飛び移ったり電線で羽ばたき練習したりと微笑ましい様子です。親カラスは少し離れた
ところから ^{みまも}見守っていますが、^{ふしん にんげん きょうみぶか こ}不審な人間（興味深く子ガラスに近寄る私）があるラインを
こ 越えると ^{いっき と よ}一気に飛び寄りけたたましく鳴いて「下がれ！」と警告します。「ごめんごめん」と
はな 離れながら、^{わたし おや}私はこの親ガラスに対して子を守る大人同士の親近感を抱きました。

そのように感じたのはきっと人間世界において大人が子どもを守る場面を見たからです。

せんじつさんか せ が さ き し ょ う きやうぎかい ほごしゃ ちいき かんけいきかん みな じどう
先日参加した瀬ヶ崎小スクールゾーン協議会では、保護者・地域・関係機関の皆さまが児童
こうつうあんぜん ねっしん ぎろん わたし すがた おとな つよ あいじょう かん
の交通安全のために熱心な議論をされており、私は、その姿に大人の強い愛情を感じました。

このように安全な中で育まれ、小学校を巣立ってきた六中の1年生は、中学校という
すこ ひろ あた ばしよ な ねんせい さくねん けいけん い
少し広くて新しい場所にも慣れてきたようです。2年生は昨年の経験を生かし、よりエネル
ギッシュにそして活発にチャレンジしています。3年生はすべての活動に「最後の」と冠
ねんど むか つぎ すだ む じゆぎやう ぶかつ ぎやうじ ちからづよ と く
がつく年度を迎え、次の巣立ちに向けて授業、部活、行事などすべてに力強く取り組んで
います。6月22日の体育祭では全校全員の頑張りが結集し、輝く大きな塊になりました。

むっちゅうむっつ 六中6つの「あ」

あいさつ
挨拶

あ まえ せいかつ
当たり前生活

あいていしき こうどう
相手意識をもった行動

あんぜん かんきやう
安全な環境づくり

あんしん かんきやう
安心して環境づくり

あら じぶん
新たな自分づくり